

未来の子どもの姿

ーメディア社会の変容の中でー

日時 2006年2月19日(日) 13:00~17:00

場所 奈良女子大学 文学部北棟1階 文学部会議室

(近鉄奈良駅下車、東側出口から北へ徒歩5分)

プログラム

13:00~15:00 シンポジストによる話題提供

15:20~17:00 公開シンポジウム

シンポジスト

足立 絵美 (奈良女子大学大学院人間文化研究科)

大西 薫 (奈良女子大学大学院人間文化研究科)

沖林 洋平 (広島大学大学院教育学研究科 助手)

土方 由起子 (東大阪市立孔舎衛中学校 教諭)

渡辺 和香 (わたなべ助産院 院長)

司会

石上 浩美 (奈良女子大学大学院人間文化研究科)

参加費

無料 (事前のお申し込みは不要、どなたでもご自由にご参加ください)

私たちが生きている社会環境は日々刻々と変化し、とりわけテレビやインターネット、携帯端末などのメディアの普及はめざましいものがあります。大人から子どもまで、もはやメディアは私たちの生活にはなくてはならないものになっています。

多様なメディアの普及は私たちに豊かさをもたらしましたが、それにまつわる様々な問題も少なくはありません。このような社会環境の中で、子どもは何をどのように学び、成長していくのでしょうか。大人は何ができるのでしょうか。多領域の専門家による話題提供をもとに、メディア社会を生きる未来の子どもの姿について考えてみたいと思います。

お問い合わせ：奈良女子大学大学院人間文化研究科 麻生武ゼミD1石上まで
(fah_ishigami@cc.nara-wu.ac.jp)

